

登園の際には、下記の登園届の提出をお願い致します。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

登園届 (保護者記入)

エンゼルハウス保育園 園長殿

園児名 \_\_\_\_\_

病名「 \_\_\_\_\_ 」と診断され

年 月 日 医療機関「 \_\_\_\_\_ 」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状況と判断されましたので登園致します。

保護者名 \_\_\_\_\_ 印

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できることが大切です。

保育園の児童がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の提出をお願い致します。なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するようご配慮下さい。

医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24時間～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普通の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで(乳幼児にあっては3日を経過するまで)
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少しているが数週間ウイルスを輩出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普通の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを輩出しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普通の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発しん		解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと